

タイトル	The same but different (ちがうけどおなじ)	
対象年齢	1～5歳児, 保護者	ペープサート

<作成の意図>

世界には色々な国や文化があること, 違いがあることを伝え, 「人権を大切に
にする心」を育てる

○内容 (あらすじ等)

様々な国の子ども達が集まり, 歌に合わせて「住んでいるところ, 肌の
色, 話す言葉は違うけれど, みんな同じ友だちだよ」というメッセー
ジを伝える。

○配慮事項

歌に合わせているが, 子ども達から復唱の声や言葉が聞かれた場合は,
それを受け止めながら進めていく。



『The same but different』（ちがうけどおなじ）

（お話）日本人の子：「ぼくの名前は『ゆうた』。日本に住んでいるよ。今日は僕の友達が遊びに来たよ！」

『10人のインディアン』の歌に合わせて

- 1.（歌♪）ぼくたちみんな ちいさなこども
すんでるところ はだのーいーろ
はなすことばは ちがうけれど みんなともだち

（お話）日本人の子ども：「みんなはどこに国に住んでいるの？」
「ぼくは アメリカ」「わたしは 中国」「ぼくは フランス」
「わたしは 韓国」「ぼくは ケニア」

- 2.（歌♪）ぼくたちみんな ちいさなこども
はなすことばは ちがっていても
「こんにちは」の いみはーおなじ しょうかいします

（お話）日本人の子ども：「『こんにちは』のあいさつ、みんなの国ではなんと言うの？」
「アメリカでは ハロー」「中国では ニーハオ」「フランスでは ボンジュール」
「韓国では アニョハセヨ」「ケニアでは ジャンボ」

- 3.（歌♪）ぼくたちみんな ちいさなこども
はなすことばは ちがっていても
「ありがとう」の ころろはおなじ しょうかいします

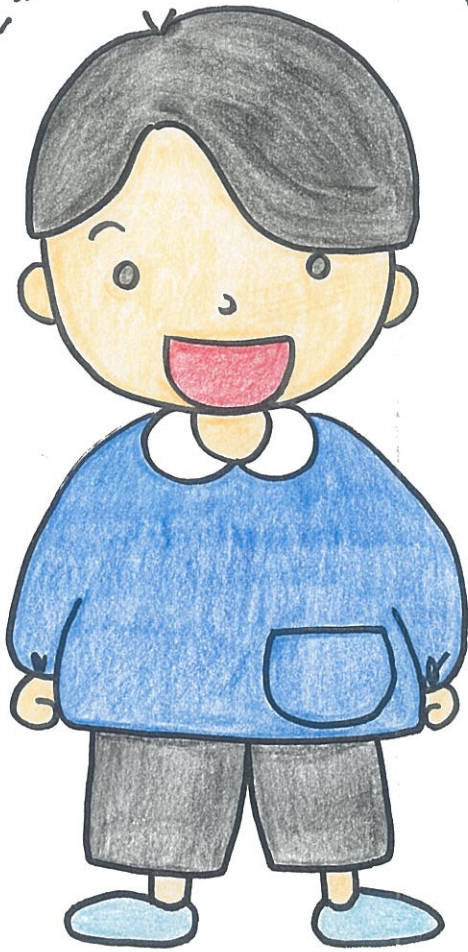
（お話）日本人の子ども：「『ありがとう』の気持ち、みんなの国ではなんと言うの？」
「アメリカでは サンキュー」「中国では シェシェ」「フランスでは メルシー」
「韓国では カムサナムニダ」「ケニアでは アサンテ」

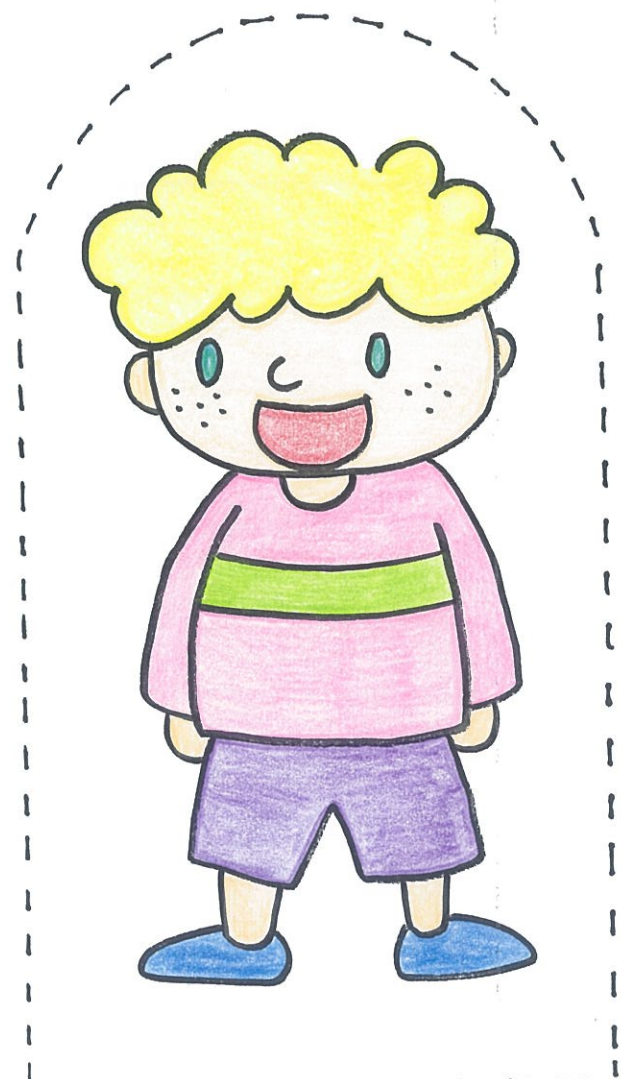
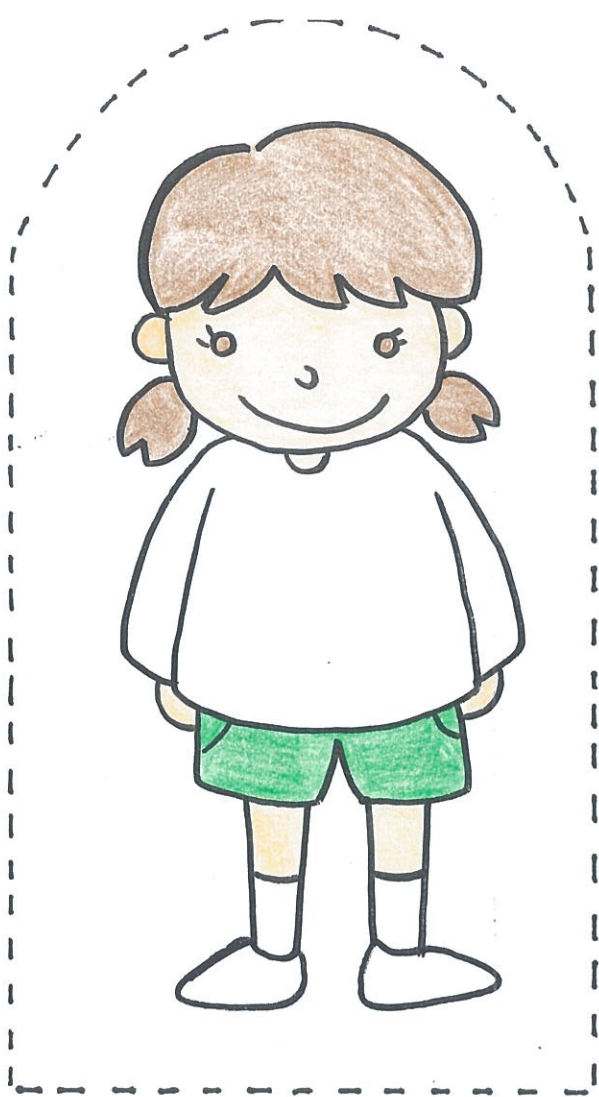
- 4.（歌♪）ぼくたちみんな ちいさなこども
たべるものは ちがうけれど
「おいしい」えがおは みんなおなじ しょうかいします

（お話）日本人の子ども：「おいしいものを食べた時の『おいしい』という言葉、
みんなの国ではなんと言うの？」
「アメリカでは デリシャス」「中国では ハオチー」「フランスでは セボン」
「韓国では マシッソヨ」「ケニアでは タム」

- 5.（歌♪）ぼくたちみんな ちいさなこども
すんでるところ はだのーいーろ
はなすことばは ちがうけれど ちきゅうはひとつ

The same but
different
(ちがうけどおなじ)





The same but
different
(同中有异)

